



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 JIEC

コード番号 4291 URL <http://www.jiec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 裕文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 佐藤 隆

TEL 03-5326-3331

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,425	6.5	275	59.2	278	58.1	183	75.1
27年3月期第1四半期	3,217	△3.5	173	△22.9	175	△22.9	104	△27.9

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第1四半期	26.71		—	
27年3月期第1四半期	15.25		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
28年3月期第1四半期	12,002		10,281		85.7	1,498.93		
27年3月期	12,298		10,218		83.1	1,489.82		

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 10,281百万円 27年3月期 10,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
27年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		17.50	—	17.50	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,900	3.2	440	18.4	440	17.1	270	18.4	39.36	
通期	15,000	9.0	1,300	22.9	1,300	21.9	800	28.4	116.63	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	6,859,100 株	27年3月期	6,859,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	— 株	27年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	6,859,100 株	27年3月期1Q	6,859,100 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
5. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、大企業を中心に企業収益の改善が進んだことを受け、設備投資需要は好転の兆しがみられ、雇用・所得環境や個人消費も底堅く推移し、緩やかな回復基調が継続しております。先行きにつきましては、政府・日本銀行による政策効果を背景に、継続的な回復が期待されておりますが、米国経済の動向、欧州における債務問題、地政学的な紛争問題等不透明な部分もあり、慎重な見通しを維持しておくべき状況となっております。

当業界においては、景況感の回復を背景に国内企業の設備投資需要の活性化が期待されており、併せて、今後の成長に向けた戦略的IT投資分野としては、IoT（モノのインターネット化）、マイナンバー制度、ビッグデータ、オムニチャネル化（販売チャネルの融合）、グローバルサプライチェーン、セキュリティ強化等が注目されております。これら市場ニーズに応えるべく、顧客の業績改善と生産性向上に寄与すると同時に、企業活動の効率性やガバナンスの向上に資するシステムやサービスの提供が求められております。

当社を取り巻く事業環境としては、顧客や事業分野により濃淡はあるものの、総じて堅調に推移しており、リソースの拡充・調達力の強化等も含めた柔軟な対応力が求められております。このような事業環境のなか、顧客企業とのパートナーシップの強化、既存サービスの拡充とともに、当期計画している新事業分野のビジネス獲得に向けた営業活動を進めております。

これらの結果、当事業年度の業績は、金融・運輸・製造分野の開発案件が順調に推移し、売上高は、3,425百万円(前年同期比+6.5%)となりました。これらの増収要因に加え、前期後半より取り組んできた収益性の改善施策を継続的に推進したこと等により、営業利益は275百万円(前年同期比+59.2%)、経常利益は278百万円(前年同期比+58.1%)、四半期純利益は183百万円(前年同期比+75.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ296百万円減少し、12,002百万円(前事業年度末比△2.4%)となりました。

流動資産の減少292百万円のうち、主な増減項目は、現金及び預金の減少363百万円、売掛金の減少566百万円、有価証券の増加200百万円、仕掛品の増加160百万円であります。

固定資産は、ほぼ前事業年度末並みの、505百万円(前事業年度末比△0.8%)となりました。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ359百万円減少し、1,720百万円(前事業年度末比△17.3%)となりました。

流動負債の減少330百万円のうち、主な減少項目は、未払法人税等の減少166百万円、賞与引当金の減少237百万円であります。

固定負債は、ほぼ前事業年度末並みの、252百万円(前事業年度末比△10.2%)となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ62百万円増加し、10,281百万円(前事業年度末比+0.6%)となりました。

主な増減項目は、配当金支払による減少120百万円、四半期純利益の計上による増加183百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、+56百万円(前年同期比△191百万円)となりました。主な増減項目は、営業収入の減少98百万円、法人税等の支払額の減少98百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、ほぼ前年同期並みの、△202百万円(前年同期比+5百万円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△114百万円(前年同期比+15百万円)となりました。これは、配当金の支払額の減少によるものであります。

これらの結果、当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末から259百万円減少し、7,712百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月24日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,465,773	5,101,895
関係会社預け金	2,406,296	2,510,699
売掛金	2,344,477	1,777,744
有価証券	900,383	1,100,395
仕掛品	111,450	272,173
その他	560,557	733,573
流動資産合計	11,788,939	11,496,482
固定資産		
有形固定資産	46,544	54,416
無形固定資産	28,025	23,861
投資その他の資産	435,176	427,386
固定資産合計	509,747	505,665
資産合計	12,298,686	12,002,147
負債の部		
流動負債		
買掛金	525,155	485,590
未払法人税等	183,039	16,795
賞与引当金	527,938	290,775
役員賞与引当金	—	2,599
工事損失引当金	1,769	1,769
その他	561,232	671,089
流動負債合計	1,799,135	1,468,619
固定負債		
退職給付引当金	267,717	239,204
役員退職慰労引当金	13,004	13,004
固定負債合計	280,721	252,208
負債合計	2,079,857	1,720,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,184	674,184
資本剰余金	640,884	640,884
利益剰余金	8,906,020	8,969,215
株主資本合計	10,221,089	10,284,284
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,259	△2,965
評価・換算差額等合計	△2,259	△2,965
純資産合計	10,218,829	10,281,319
負債純資産合計	12,298,686	12,002,147

(2) 四半期損益計算書

第 1 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月30日)
売上高	3,217,321	3,425,149
売上原価	2,601,301	2,691,639
売上総利益	616,019	733,510
販売費及び一般管理費	442,754	457,746
営業利益	173,265	275,763
営業外収益		
受取利息	3,185	2,643
受取配当金	600	800
営業外収益合計	3,785	3,443
営業外費用		
支払手数料	1,130	1,109
営業外費用合計	1,130	1,109
経常利益	175,919	278,097
特別損失		
固定資産除却損	1,922	—
特別損失合計	1,922	—
税引前四半期純利益	173,996	278,097
法人税、住民税及び事業税	2,912	1,291
法人税等調整額	66,456	93,576
法人税等合計	69,369	94,868
四半期純利益	104,627	183,229

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	4,004,966	3,906,069
外注費の支払及び購入による支出	△1,531,774	△1,511,865
人件費の支出	△1,751,595	△1,739,499
その他の営業支出	△218,240	△439,863
小計	503,356	214,841
利息及び配当金の受取額	4,118	3,362
法人税等の支払額	△259,856	△161,601
営業活動によるキャッシュ・フロー	247,618	56,601
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△800,000	△1,000,000
有価証券の償還による収入	600,000	800,000
有形固定資産の取得による支出	△6,231	—
無形固定資産の取得による支出	△2,326	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△2,707
敷金及び保証金の回収による収入	1,136	653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207,422	△202,054
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△129,589	△114,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,589	△114,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△89,392	△259,463
現金及び現金同等物の期首残高	7,314,108	7,972,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,224,716	7,712,990

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	3,515,541	5.3

- (注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。
2 生産実績は、販売価格に基づいて算出しております。

② 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前期比増減率(%)	受注残高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	4,091,636	16.6	3,106,565	15.2
製品販売	42,713	△72.5	148,622	△22.0
合計	4,134,349	12.9	3,255,188	12.8

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	3,354,818	8.3
製品販売	70,331	△41.5
合計	3,425,149	6.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。